

2022年10月20日

各 位

会社名 ニッパツ（日本発条株式会社）

証券コード 5991（プライム市場）

神奈川県が発行する「グリーンボンド」への投資について

ニッパツ（本社・横浜市、代表取締役社長・茅本隆司）は、このたび神奈川県が発行するグリーンボンドへの投資を決定しましたので、お知らせいたします。

神奈川県には当社グループの国内拠点のうち26か所に、国内従業員のおよそ5割にあたる約4,700人が勤務しております。当社は、本投資を通じて、当社の重要な拠点である県内の自然環境改善や水害防災などの対策に対して深く関わり、県内のサステナビリティに貢献し、ひいては、当社の本業を通じた地域社会への貢献についても、より高い相乗効果が期待できるものと考えます。

当社は、本債券への投資を踏まえ、今後も一層、事業活動を通じて、持続可能な社会の実現に貢献できるよう努めてまいります。

<本債券の概要>

銘 柄	神奈川県第3回5年公募公債（グリーンボンド）
年 限	5年（満期一括償還）
発行額	110億円
発行日	2022年10月31日

グリーンボンドは、企業や地方公共団体等が、環境改善効果のある事業や環境保全のための事業等（いわゆるグリーンプロジェクト）に要する資金を調達するために発行する債券です。2020年9月、神奈川県はグリーンボンドを発行するための枠組みである「神奈川県グリーンボンドフレームワーク」を策定し、国際資本市場協会（International Capital Market Association：ICMA）が定義する「グリーンボンド原則」および「環境省グリーンボンドガイドライン」への適合性や、対象事業がグリーンボンド原則のカテゴリー「気候変動への適応」に該当する旨を外部評価機関からセカンド・パーティー・オピニオンを取得しています（セカンド・パーティー・オピニオン発行者：株式会社格付投資情報センター（R&I））。

本債券の調達資金は、「神奈川県水防災戦略」における河川・海岸・砂防に関する新たな事業資金として充当されます。同県は2018年6月に、内閣府の「SDGs未来都市」及び「自治体SDGsモデル事業」の両方に選定されています。また、2019年度に発生した台風15号や19号などを受けて、「誰一人取り残さない」というSDGsの理念を踏まえた「かながわ気候非常事態宣言」を宣言しており、気候変動によって発生する水害への具体的な適応策として「神奈川県水防災戦略」を位置付けています。

【本件に関する問い合わせ先】

ニッパツ 企画管理本部 財務部 Tel. 045-786-7519

以 上